★観察者シート★

【今日に至る経過】

ある日のこと、主任相談支援専門員の私に部下（広瀬さん）から相談があった。「担当ケースのことで悩んでいます」「相談に乗ってください」「スーパーバイズして欲しい」とのことであった。

数日後、ゆっくりと時間をとって、広瀬さんと１対１で話を聞いた。広瀬さんは経験年数がまだ2年ほどの職員ではあったが、勉強熱心で非常に明るく、毎日快活に仕事をしている印象であったが、担当ケースのことで困っていて退職も考えているようであった。

【観察者の視点、ポイント】

観察者から見て、下記のような点に注意しながら、観察してみてください。

全ての項目をチェックする必要はありませんので、気づいた点をメモしてください。

○はじめに

全体を通して、スーパーバイザー役の方は、コンサルテーション（事例へのアドバイス）を行なっていたのか、スーパービジョン（バイジーへの気づき）を行なっていたのか。どのように感じましたか。

①あなたが感じた本人（鈴木幸子さん）のよい点や強みと問題はなにか

②あなたが感じたバイジー（広瀬さん）のよい点や強みと問題はなにか

③あなたが感じた組織内（職場）のよい点や強みと問題はなにか

④あなたが感じた地域のよい点や強みと問題はなにか

⑤管理機能を意識した会話がなされていたか。

「職場における相談支援のミッションを理解し、相談支援の価値観や実践の目的について理解を深める。」

⑥教育機能を意識した会話がなされていたか。

「利用者のエンパワメントに関して理解を深める。利用者のリカバリー（新しい生き方の再発見）に関しても共感性を養う。」

⑦支持機能を意識した会話がなされていたか。

「さまざまなケースを担当している相談支援専門員への励まし、共感的理解。これによってバーンアウト、業務意欲の喪失、マンネリ化を防ぐ。」

⑧その他　気づいた点があれば記入してください。